



いい顔いい声いい心

2026.7.6（月）VOL.6 文責：校長 野田 浩司

<https://www.nagasaki-city.ed.jp/irabayashi-e/>



教育週間が終了しました

6月27日～7月3日までの教育週間が無事に終了しました。期間中、多くの保護者の皆様、地域の皆様にお越しいただきました。ありがとうございました。教育週間中は、校長講話や道徳科の授業、被爆体験講話など様々な教育活動を通して、命の大切さやまわりの人への感謝について子供たちは考えを深めました。また、百人パトロールでは、保護者・地域の皆さんと教職員で校区内の通学路の状況や危険個所のチェックもすることができました。

今週からは個人面談が始まります。保護者の皆様と担任が面談することにより、より深い児童理解につなげていきたいと考えております。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



★めざせあいさつスキル王！！★



学校として年度当初からハッピーあいさつプロジェクトに取り組んでいて、相手を幸せな気分にするハッピーあいさつを定着させようと日々声掛けをしています。そんな中、運営委員会の発案で動き出したのが「学年対抗あいさつスキル王！」の取組です。

どうしたら「ハッピーあいさつ」になるのかを考え、その5つのポイントを明示し、期間を区切って頑張っていこうというものです。素晴らしいあいさつをしている人を先生方が見かけたら「花」を渡し、それを掲示板に貼って学年対抗で競うという取組です。まず、このアイデアを子供たちが出してくれたことをとても嬉しく思います。ややもするとマンネリ化するあいさつも、このようにみんなで楽しむ企画にすることで楽しみながらあいさつの仕方（スキル）を身に付けることができます。もちろん、活動が続けていくとポイント（花）集めだけに一生懸命になる子供たちも一定数いるのですが、徐々にポイント（花）をもらえなくても「ハッピーあいさつ」の心地よさを感じ、どんどん上手になる子供たちが増えていることを実感しています。御家庭でもあいさつをするものの価値について話題にしたり、励ましの言葉をかけてあげたりしていただければと思います。

5つのポイントは次の通りです。

- ①大きな声で、笑顔で ②相手の目を見て ③相手より先に
- ④相手の名前をつけて⑤あいさつの後に一言付け加えて

